

# 東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	大西 清教授送別の辞
別タイトル	Farewell Professor Kiyoshi Onishi
作成者（著者）	林, 明照
公開者	東邦大学医学会
発行日	2020.03.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 67(1). p.8 8.
資料種別	学術雑誌論文
内容記述	退任記念
著者版フラグ	publisher
JaLDOI	info:doi/10.14994/tohoigaku.2019 051
メタデータのURL	<a href="https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD43440605">https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD43440605</a>

# 大西 清教授送別の辞

林 明照

東邦大学医療センター佐倉病院形成外科

令和2年3月31日をもちまして、大西清教授が定年退職されます。大西先生は昭和54(1979)年に東邦大学医学部を卒業、第2次石油ショックのさなか、インベーダーゲームが大流行、「関白宣言」がヒットし、「白い巨塔」が30%を超える視聴率を獲得した年でありました。大森病院で研修後、昭和56年に東邦大学外科学第2講座に入局され、そこで慶應義塾大学形成外科から戻られた丸山優講師(当時、後に形成外科学講座初代教授)と出会い、形成外科への道を歩み始めました。当時は2外医局のなかで丸山先生と二人で形成外科診療班として活動し、外傷や再建外科の多くの術後管理を大西先生一人でこなしていたと聞いています。その濃密な診療経験が生かされ、昭和62年に藤田保健衛生大学形成外科(中嶋龍夫教授、後に慶應義塾大学形成外科教授)へ講師として赴任、唇裂口蓋裂などの先天異常や顔面骨骨折・頭蓋顎顔面外科を中心にトップレベルの研鑽を積み、平成5(1993)年に東邦大学形成外科講師として本学に戻られました。93年はサッカーJリーグが開幕、ドーハの悲劇があり、映画「シンドラーのリスト」がアカデミー賞に輝いた年であり、94年にはプロ野球オリックスの鈴木一朗選手が登録名を「イチロー」に変え、同時に佐藤和弘選手も「パンチ」に変更(引退後はパンチ佐藤の芸名でタレントなどで活躍)し話題となりました。アラバマ大学への留学を経験後、平成10年に助教授、平成12年に佐倉病院形成外科部長に就任し佐倉での基礎を築きました。東京臨海病院開院時にも形成外科を立ち上げ、大橋病院形成外科部長時の平成19年に教授就任、平成24年に講座運営責任者ならびに大森病院形成外科診療部長になりました。このように大西先生は、昭和・平成・令和の3つの時代を貫いて東邦大学に奉職し、加えて大森・大橋・佐倉の3病院全てで診療部長を務めたという無類の経歴をお持ちです。時代のキーワードが高度成長、バブル崩壊、デジタルネイティブ、ゆとり世代、働き方改革、ダイバー

シティと移りゆき、昭和の人間から見れば異星人や宇宙人が群雄闊歩するなかで、東邦大学形成外科学講座の創成期からその後の発展のみならず、長きにわたり我々後輩の育成にも多大な尽力をはかられてきました。

学外では、日本形成外科学会をはじめ日本頭蓋顎顔面外科学会、日本マイクロサージャリー学会、日本創傷外科学会等の役員や理事を務められ、なかでも長年にわたり日本形成外科学会の社会保険委員会で形成外科に関連する多様な手術手技の保険収載や保険点数の改正に関わってきました。また、日本シミュレーション外科学会や日本形成外科手術手技学会の創設に直接関わり、平成26年と29年には各々の学会長を務められました。

大西先生は診療・手術や学術的指導では厳しさを貫いてきましたが、診療を離れると親しみと思いやり、ユーモアを持って周囲に接してこられました。学生時代はアメフト部に所属し、またヨットをこよなく愛し、週末にはクルーズに練り出すというヨットマンでもありました。ゴルフも初代教授の丸山杯を引き継ぎ、時には腰痛に悩まされながらも医局コンペなどでプレーを楽しみ、周囲を和ませる気遣いをみせられていました。食やお酒の“嗅覚”にも優れ、名古屋での学会で一緒したときに食べたひつまぶしや激辛台湾ラーメン(筆者は辛さ控えめのアメリカン)は忘れられない思い出です。国際学会で初めて訪れる町で自分たちの口に合うレストランを探し当てる能力は高い評価を受けていました。

長年にわたり東邦大学形成外科学講座ならびに日本形成外科学会に多大な功績を残し、我々後進の育成にも心血を注いでこられた大西教授のご退任にあたり、在籍者を代表して心から感謝の意を表します。本当にありがとうございます。大西先生には今後ともご健康に留意され、名誉教授のお立場で変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。